

郷土を見つめ郷土愛を育む

ふじみ野市立上福岡歴史民俗資料館

江戸時代前期から昭和初期までの300年間、新河岸川は江戸（東京）と福岡・川越を結ぶ舟運の水路として、物資輸送などに重要な役割をはたしておりました。

舟運をメインに、上福岡の原始～近代までの歴史の流れと人々の暮らしを紹介しています。



【展示案内】

- 三福学校（明治15年）の模型、近代教育の歩みなど
- 旧石器時代～近世の考古資料、約6,000年前の鷲森遺跡の土器群が圧巻!!
- 舟運を担った河岸場の船問屋、船頭、船大工の道具や、舟運関係者の心のささえ「大杉信仰」など、舟運のすべて!!
- 100年の伝統、上福岡の地場産業「ほうきづくり」
- 上福岡の民家－住まいの復元



【交通】 東武東上線上福岡駅東口から徒歩20分
または上福岡駅入口から西武バス大宮駅西口行5分、福岡小学校下車徒歩1分

【開館時間】 9:00～16:30

【休館日】 毎週月曜日 年末年始（12月28日～1月4日）

【入館料】 無料

【住所】 〒356-0022 ふじみ野市長宮1-2-11

【電話】 TEL 049-261-6065 FAX 049-269-4817

新河岸川舟運繁栄の往時をしのぶ

ふじみ野市立福岡河岸記念館

新河岸川舟運の船着場であった福岡河岸は3軒の船問屋を中心に町並みが形成され、明治時代中期まで繁栄していました。

船問屋の一つの福田屋は、明治時代初期～中期にかけての建物3棟（市指定文化財）が保存されており、舟運の繁栄と船問屋の暮らしを伝える資料を展示しています。



【展示案内】

- 明治時代の帳場や台所を公開
- 帳場道具や生活用具、新河岸川の荷船の帆柱などを展示
- 剣道家、国会議員として活躍した十代当主星野仙蔵の資料を紹介
- 「離れ」の建物は、県内でも珍しい木造三階建

【交通】 東武東上線上福岡駅東口から徒歩20分、または上福岡駅入口から西武バス南古谷駅行5分、城北埼玉中学・高等学校下車徒歩3分

【開館時間】 10:00～16:00（10月～4月）
10:00～16:30（5月～9月）

【休館日】 毎週月曜日 年末年始（12月27日～1月4日）

【入館料】 一般・学生100円 児童・生徒50円
（20人以上は団体割引となります）

【住所】 〒356-0011 ふじみ野市福岡3-4-2

【電話】 TEL 049-269-4859



未来へとつなぐ歴史のかけはし

ふじみ野市立大井郷土資料館

江戸時代川越街道の宿場町であった大井宿は、江戸や川越等、各地への「道」が通じ、産業・文化・交通の要衝として栄えました。

このような地域の歴史にちなみ「みち」を展示テーマとして大井の歴史・民俗を通史的に展示しています。

また、併設の図書館にある図書資料を利用することにより、郷土の歴史や文化をより深く学べる文化センターとしての利用が可能です。

【展示案内】

- 市内遺跡出土の考古資料、特に縄文時代中期の資料が豊富
- 川越街道大井宿復元模型
- 二階堂氏・北条氏・吉良氏の資料展示
- 明治期の教育制度と産業



【交通】 東武東上線ふじみ野駅西口から東武バス大井循環10分、ヤマハ（文京学院大学前）下車徒歩1分

【開館時間】 9:30～16:30

【休館日】 毎週月曜日 年末年始（12月28日～1月4日）
（別途特別休館日あり）

【入館料】 無料

【住所】 〒356-0058 ふじみ野市大井中央2-19-5

【電話】 TEL049-263-3111 FAX 049-263-3091

